

シヨン

第2部では、第1部の基調講演に引き続き田口准教授を司会に、町民各層6人のパネリストを交えたパネルディスカッションを行いました。

まちづくりに関することなど、それぞれ日々思っていることを語っていただきましたので、要約してお知らせします。

6人のパネリストの方々
自己紹介をしてもらいな
ら、田口さん(司会者)がそ
れぞれの方にあった質問を交
え討論していただきました。

津別高校について

田口さん(司会者)

将来どんな夢をもっていま
すか。

國枝さん

公務員になることです。希
望しているところは、中央公
民館です。

山本さん

調理師学校に通って、調理
師として働くことです。学校
が終わったら、いろいろな飲
食店で働き、津別に帰って来
て働けるのであれば一番いい
と思っています。

司会

津別町のこれからというこ

とを考えてみましょう。どう
したら津別高校の生徒数が増
えるでしょうか。

國枝さん

津別高校のPRが足りない
から、北見とか美幌の高校に
行くのではないかと思います。

司会

PRをどうすればいいです
か。

國枝さん

学校祭では全校よさこいを
やり、生徒全員が一体となっ
ていることなどをアピールし
たほうがいいのでは。

上原さん

ほかの高校にはないことを
やっていくことが大事。高校
を選ぶとき、大学に進学した
人は、北斗高校とか柏陽高
校を目指すのが現状だと思
います。津別高校を選んでも
うとしたら、海外研修をPR
していけばいいのではないで



パネリスト
(津別高校2年生)
國枝 佑樹 さん



パネリスト
(津別高校2年生)
山本 璃久 さん

しようか。
司会

どういう情報があれば津別
高校に通わせたいと思います
か。

真鍋さん

資格が取れるとか、就職に
有利だとか、何かプラスにな
ることがあれば津別高校に通
つてと勧められます。

司会

まちなか再生事業をきつ
かに、高校にしながら筑波大
学と交流ができることをもっ
とPRしてはどうですか。

水上さん

津別高校とのワークショッ
プの中で、高校をもっとPR
しようと、中高連携ワークシ
ョップを開催する発表があり
ました。それを聞いていて、
すぐに実践できそうだと思います。

津別町に住みつづける ためには

司会

町に対して何かしてほしい
ことはありますか。

溝口さん

子育てしやすいようにお金
の面とかで補助はありますが、
津別町には子ども用の紙
おむつとか子どもに必要なも
のが売っていない。

また、小児科がないので、
子どもが熱をだしても隣町ま
で行かなければならない。町
からはたくさんさんの支援をして
もらっているが、そういうこ
とに対してサポートがあったら
いいかなと思います。

司会

紙おむつはどこでお求めに
なっていますか。

真鍋さん

町内には売っていないの

パネルディスカッション

で、宅配か、美幌、北見に行
って買っています。

國枝さん

子どもたちが集まれる場所
がないので、あればいいと思
います。

山本さん

ファーストフード店とまで
はいかなくても、安い値段で
ちよつとした軽食がとれて、
長い時間いても飽きないよう
な場所があればいいと思いま
す。理想としては、さんさん
館に100円か200円で、ちよつと
した揚げ物やフライドポテト
などを置いてもらえれば、高
校生とかが集まりやすくなる
かと思っています。

司会

高校時代、集まる所は。

溝口さん

友達の家か、川や公園とか
自然での遊びでした。冬は、
部活が終わったらまつすぐ家

に帰るという感じでした。

司会

人が集う場所がほしいと思
いますか。

真鍋さん

子育ての悩みや情報交換で
きる場所は、ずつとほしいな
と思っています。

上原さん

子どもたちが遊べて、高校
生が気軽に入れる場所って聞
くけど、僕たち若い世代も集
まれる場所がない。気軽に入
れる場所となると、軽い飲食
ができて、長くいられ、周囲
の圧力がない広い空間がある
「さんさん館」を少し改良す
ればできるのではないかと思
います。

司会

なぜ津別に住み続けている
のですか。

溝口さん

水がおいしいからです。



主パ
パネリスト
(子ども・子育て会議)
溝口 幸恵 さん



パネリスト
(JAつべつ女性部フレッシュミズ)
真鍋 涼子 さん

司会

料理人候補として、津別の
水はおいしいですか。

山本さん

津別の水はとてもおいしい
と思います。以前、東京に行
く機会があつて、そのころは
どこの水道水も一緒だと思つ
て飲んだのですが、次の日に
おなかを壊しました。

真鍋さん

結婚する前は北見に住んで
いたのですが、主人が津別出
身なのと、水がおいしいのと、
空がきれいなのと、利便性は
北見よりいいかなと思ってい
ます。

司会

水上さんは鉄工所を経営さ
れていますか、従業員の皆さ
んは町内の方ですか。

水上さん

6人の従業員のうち3人が
町内で、美幌町が2人、北見

市が1人です。

司会

何で町外の方は津別に住ま
ないのでしょうか。

水上さん

吹雪などで出て来られない
こともあるので、津別に住ん
だ方がいいのではと話をした
ことはあります。

司会

町外から通勤する方がいる
というところは幸せなことでも
あります。今度議会報告会や
意見交換会で、町外通勤者を
対象に開催したら、色々なア
イディアをいただけるのでは
ないでしょうか。

どんな町だったら住み続け
たいと思いますか。

溝口さん

3歳と1歳の子どもがいま
すが、一年間通して遊ばせる
場所がありません。森林学習
展示館は木製の遊具があり、



パネリスト
(まちなか再生協議会)
水上 隆 さん

子どもを遊ばせるには良いところですが、冬は閉鎖され、子育て支援センターも小学生になったら利用できなくなります。

小さい子どもだけではなく、小中高生も一緒に遊べる場所ができればいいと思います。

真鍋さん

まちなか再生に力をいれています。へき地の施設ももう少し有効活用してほしいのと、農産物を加工、販売できる施設がほしいです。

水上さん

町民がみんな幸せになるような町が一番いいし、高齢者が住みやすくなるような町は絶対必要です。また、若い人たちに耳を傾け応援していくことが活性化につながると思います。

司会

まちなか再生の話聞かせ

てください。

水上さん

まちなか再生協議会の会長をしています。

昨年4月から筑波大学と津別町が連携して、定期的開催しています。再来年まで「これからの津別」をどのようにしていくか、勉強をしながら考えていきます。

司会

津別町のまちなかをどうするのですか。また、どんな方向で研究されていくのですか。

水上さん

津別町の良いところ悪いところを出して、どのような町にするか話をしながら進めています。まだ詳しくは決まっていますが、庁舎の建物も含め街並みを考えていくことになると思います。

司会

大事なのは話し合いを持

ち、みんなで意識をそろえていくことだと思います。

上原さん、最後に言っておきたいことをお願いします。

上原さん

若い世代は高校を卒業すると町外を目指す、最近就職も増えてきているのに何故だろうと考えると、津別には役場、丸玉産業以外選択肢がないのではと思いました。

若い世代は、美容師とか看護師などテレビで紹介されるような職業に憧れ、それを指して札幌の学校に行くのがほとんどかなと思っています。しかし、高校や中学校の勉強で、美容師はあっても、林業はこんな職業でメリットがあるという紹介はありませんでした。林業をやりたい津別に住む考えは、中学生の中でほとんどないと思います。この辺りを学校で伝えていけれ

ば、もう少し津別に残る若者が増えるのではないかと思うのです。

司会

話がうまくまわらなくなりまして、町の中をいろいろ考え、若者の声やまちなか再生の議論を聞いていき、そこでどんなことをやってみたいというような話を皆さんしてくれました。現実の政策について学ぶ機会や、それをきちんと勉強する機会って学校教育の中にはなかった。それは、議会の会議録の中にたくさんあるので、ぜひとも教材の中に加えていただき、現実の問題をみんなで考えていく場、話し合おう場というのにつなげていけばいいかなと思います。

6人の方々本当にいろいろお話しくださり、ありがとうございました。



パネリスト
(青年活動プロジェクトand)
上原 悟 さん